

### 3 - 12 伊豆半島付近の地震活動 (1979年11月～1980年4月)

Seismic Activity in the Izu Peninsula and its Vicinity

(November, 1979-April, 1980)

東京大学地震研究所

地震予知移動観測室 (地震移動班)

地震活動研究部門

Earthquake Research Institute, University of Tokyo

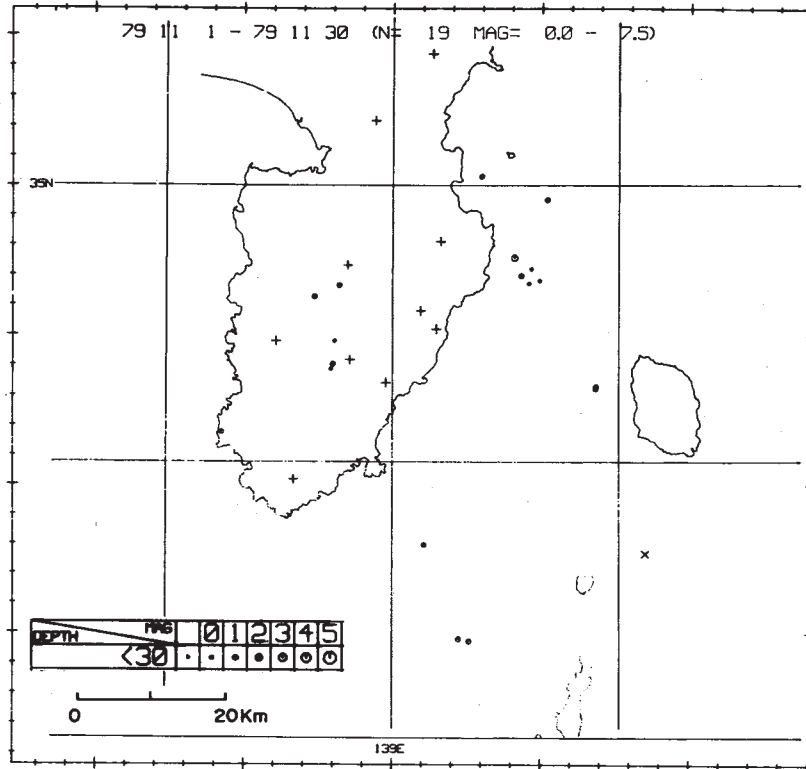
前報<sup>1)</sup>以降, 1980年4月までの活動について報告する。

この期間は河津付近に少し活動が見られたが, 他の地域は極めて静穏に経過した。河津付近の地震は2月14日00時45分M3.3を本震として余震が20個ほど発生したが, 4月20日04時16分M3.6と4月27日07時29分M2.7はそれぞれを最大とする群発型地震である。第1図～第6図は地震研究所の伊豆半島における微小地震観測網のデータから求めた各月の震央分布図である。第7図は奥野観測点におけるS-P5秒以内の日別地震回数を観測開始直後の1972年1月から1979年12月まで示すが, 1974年5月9日伊豆半島沖地震以降伊豆半島付近の地震活動が活発化したことを如実に示している。

(津村・唐鎌・萩野)

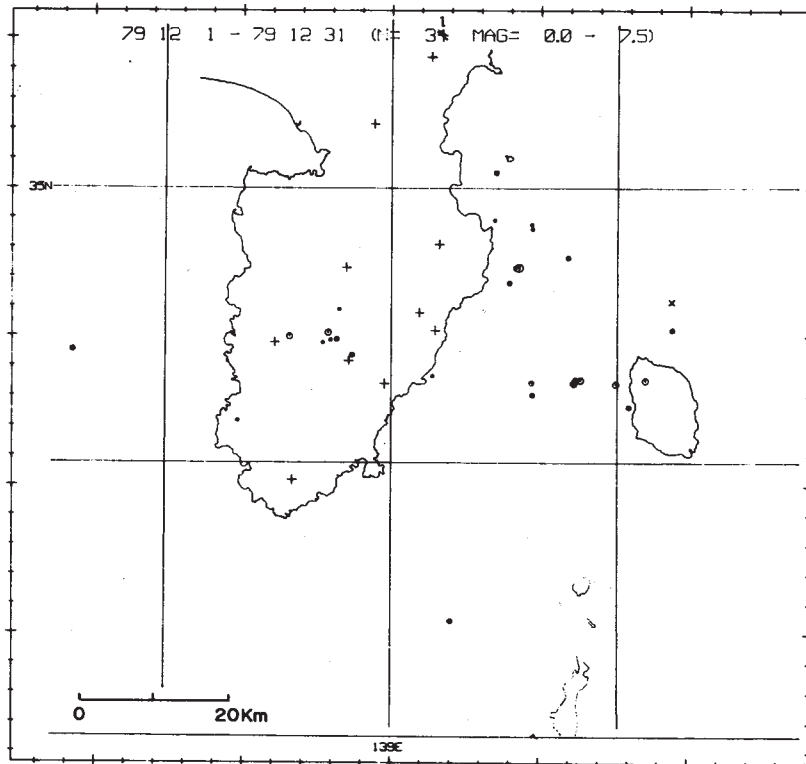
#### 参 考 文 献

- 1) 東京大学地震研究所: 伊豆半島付近の地震活動 (1979年5月～10月), 連絡会報, **23** (1980), 41 - 44.



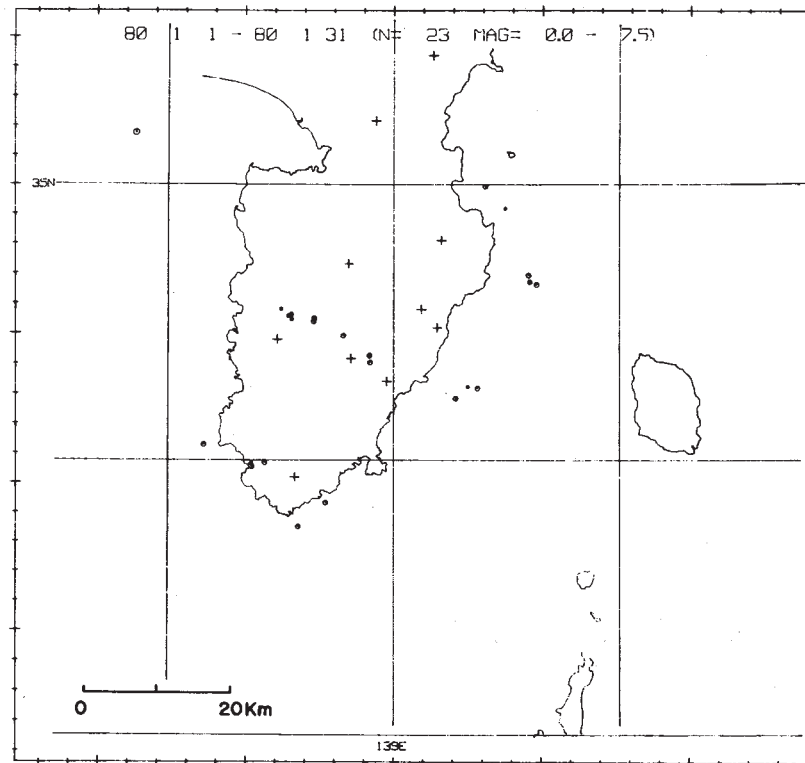
第1図 1979年11月の震央分布図

Fig. 1 Distribution of epicenters in November 1979.



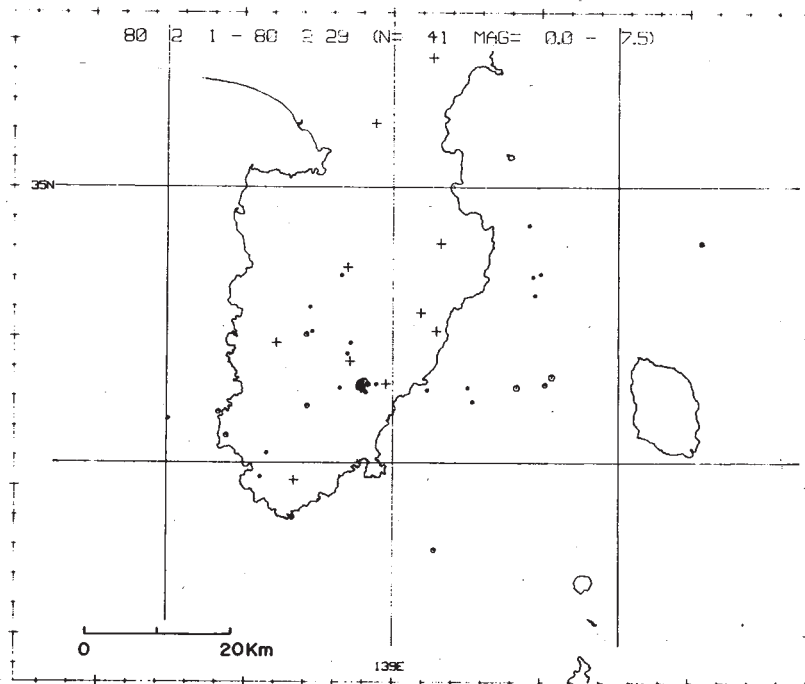
第2図 1979年12月の震央分布図

Fig. 2 Distribution of epicenters in December 1979.



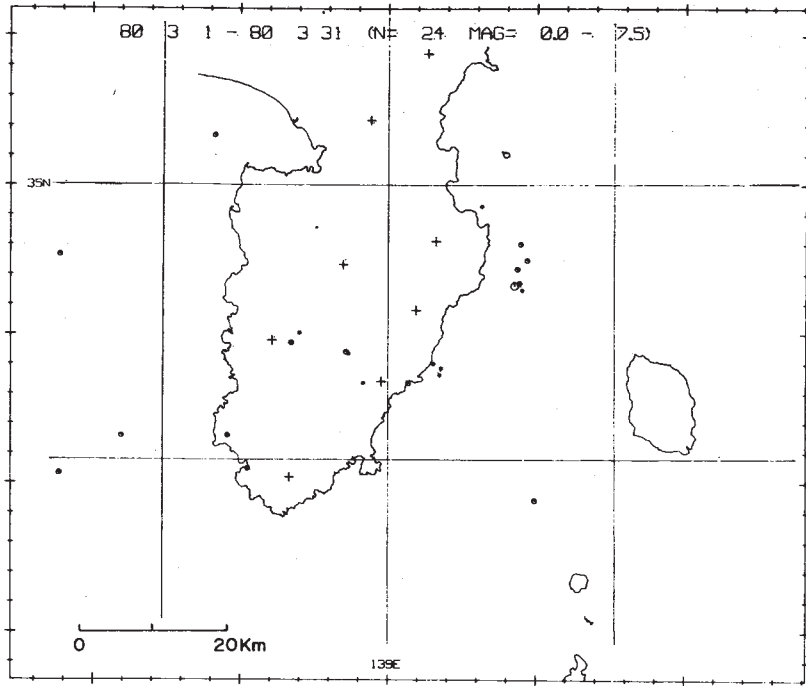
第3図 1980年1月の震央分布図

Fig. 3 Distribution of epicenters in January 1980.

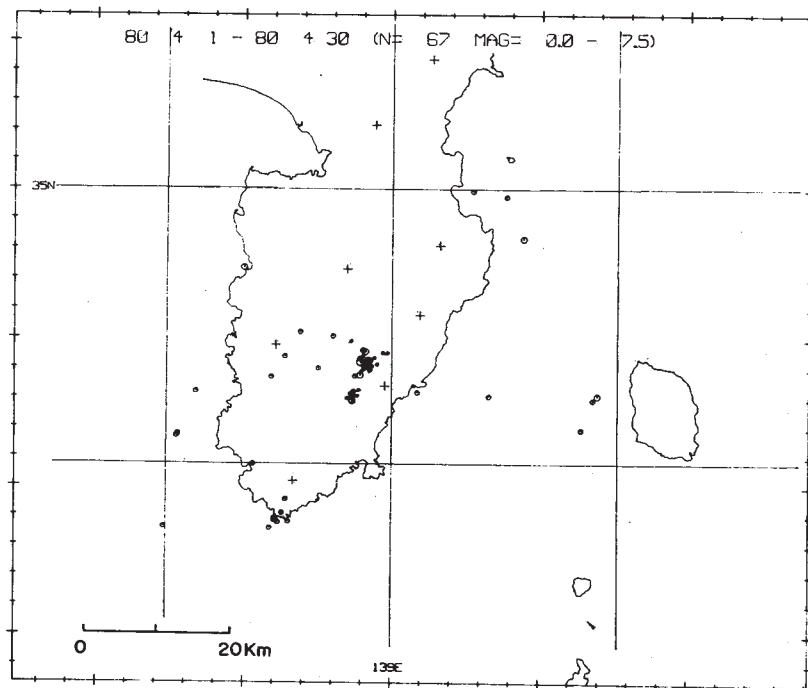


第4図 1980年2月の震央分布図

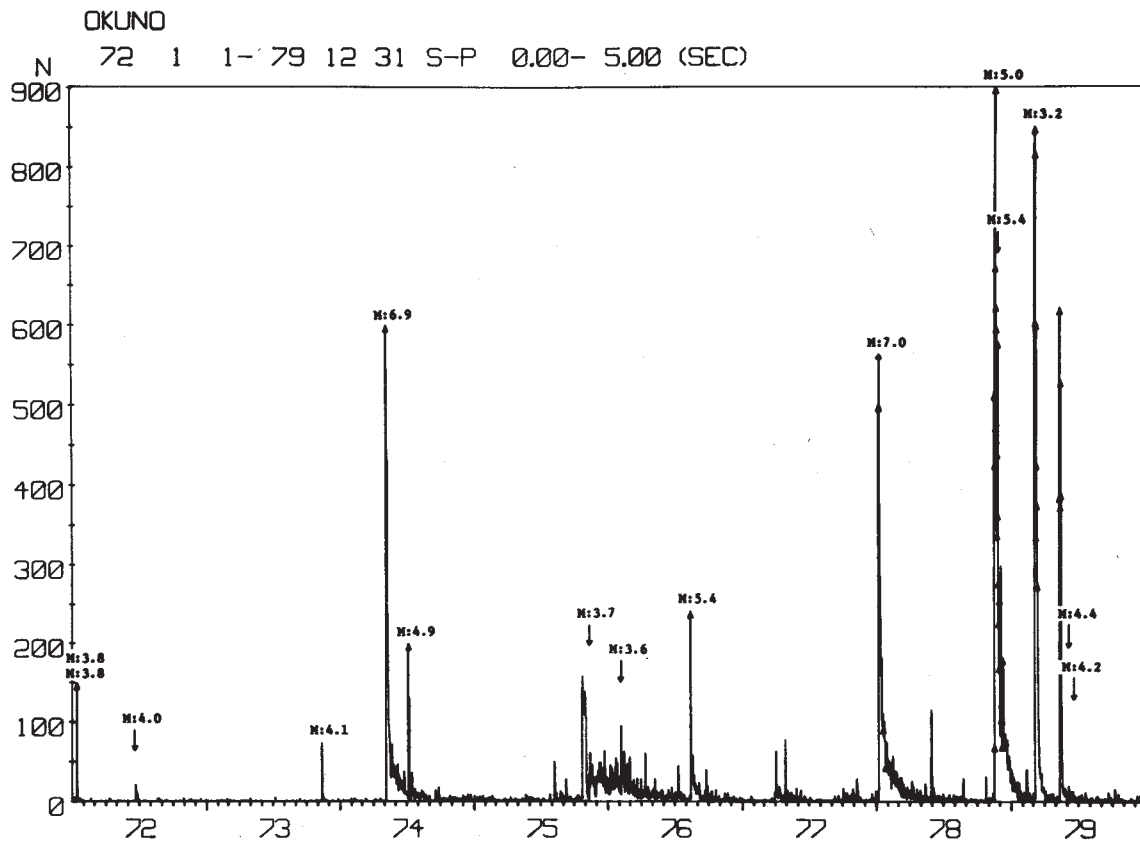
Fig. 4 Distribution of epicenters in February 1980.



第5図 1980年3月の震央分布図  
 Fig. 5 Distribution of epicenters in March 1980.



第6図 1980年4月の震央分布図  
 Fig. 6 Distribution of epicenters in April 1980.



第7図 奥野観測点における日別地震回数（1972年～1979年）  
Fig. 7 Daily number of earthquakes recorded at Okuno station (1972-1979).